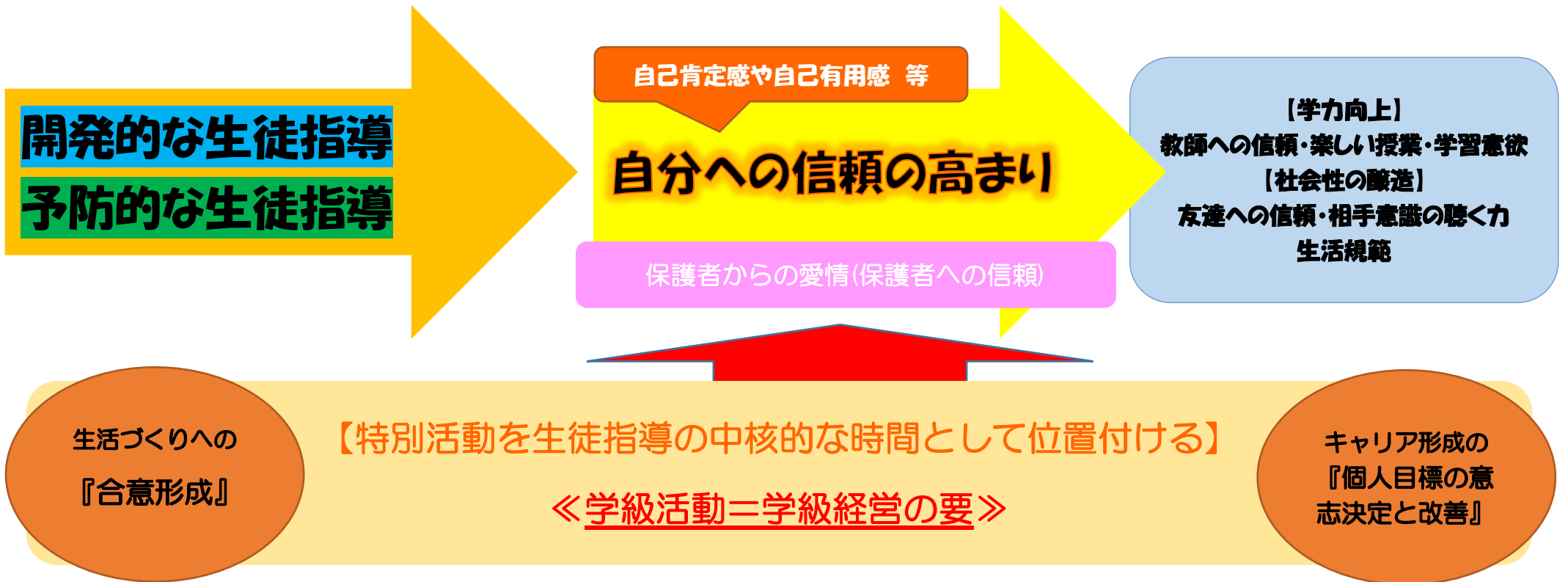


大月夢・志いっぱいプロジェクト

～愛顔いっぱい・優しさいっぱい・思いやりあふれる大月っ子～

全ての子どもが、「自分のよさ・自分らしさ」を生かした「将来の夢・志」に向かって、仲間を大切にしながら、自分の可能性と力を伸ばしていくことのできる学校、学級づくりを目指しましょう！！



子どもの力を生かした開発的な生徒指導の推進

開発的な 生徒指導

学ぶ意欲を引き出す授業

わかる授業づくり・自ら学ぶ力の育成

教師主導の場面が多くなっていないか、
全体でふり返ってみましょう！



授業を支える学級経営

子ども理解・一貫した指導
情報発信と情報共有

学級活動・児童会活動・学校行事

話し合い活動の充実・目標設定とふり返り

居場所 づくり

つながり合える組織的な規範指導・自他ともに大切にされている、認められていると感じられる場づくり

生み出さなければならぬ



起すこと・起すこと・起すこと

暴力行為

いじめ

不登校

予防的な 生徒指導

非行防止・いじめ防止教室等の実施

兆しが見えている子どもへの支援

アンケートや日々の観察から早期発見

校内支援委員会の充実
個別の各種支援シートの活用による見通しを持った継続的な支援

対処的な 生徒指導

組織的な早期対応

再発防止の取組

保護者や地域、関係機関との連携

【学級のルール作り】

- ☆安心して過ごせるルールをみんなでつくります
- ☆定期的な確認と話し合い



【教師の姿勢・態度】

- ☆教職員の姿が学級・学校の雰囲気となります
- ☆言葉と態度でメッセージ

安心・安全な居場所をつくるために、組織的な児童指導力の向上と

「先手を打つ」（未然防止）ためのチェックリスト

こんなクラスではいじめが起きにくい	このような認識には要注意
<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 全教職員がいじめ防止対策推進法を読んでいる<input type="checkbox"/> いじめ情報がすぐに対策組織に報告されている<input type="checkbox"/> いじめアンケートは回収してすぐ目を通してしている<input type="checkbox"/> 学校全体で善悪の基準がしっかり示されている<input type="checkbox"/> 担任がクラスの間人間関係を把握している<input type="checkbox"/> 学級満足度調査(Q-U 調査等)を実施している<input type="checkbox"/> 定期的・日常的に個人面談や二者面談を実施している<input type="checkbox"/> 担任自身に率直に相談できる教職員がいる<input type="checkbox"/> スクールカウンセラーと協働できている<input type="checkbox"/> 担任が保護者と協力し、信頼を得られている	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 「いじめは被害者にも問題がある」<input type="checkbox"/> 「あるなら誰かがきっと気づくはず」<input type="checkbox"/> 「人間関係のトラブルは成長に必要なだ」<input type="checkbox"/> 「自分の学校（クラス）にいじめはない」<input type="checkbox"/> 「本人が『大丈夫』と言っている」<input type="checkbox"/> 「保護者が何も言っていないから安心だ」<input type="checkbox"/> 「子どもは自分のことを信頼しているはずだ」

【参考】

文部科学省 行政説明資料（平成 29 年 6 月 7 日）